

2026年 5月 31日

主 日 礼 拝

8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄
奏 楽
祈 祷 石井 洋子姉
賛 美 聖歌576番「聖霊きたれり」
～衣のすそにでも～

パウロの祈り①〔協会共同訳〕
聖書朗読 テサロニケの信徒への手紙一 2章1～8節
〔共同訳p366／口語訳p319〕
特別讃美 大和プレミアムクワイア
メッセージ 「神に喜ばれるために私は語る」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌577番「主よなが誓いの」
～ただ一つの願い～（献金：渡辺姉・寺澤[千]姉）
祝 祷
お知らせ 〔司会者〕
賛 美 ～あなたはわが力～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

☆本日も礼拝の恵みを感謝します！今週も主の祝福と守りをお祈り致します！
★今週の祈会：明朝6時/木曜朝10時半(掃除 12時)と夜7時半/土曜夜8時
☆来週も日曜礼拝では誕生祝福式(司会：白川兄/祈祷：石井兄/献金：和田姉・寺澤[政]姉)。お昼はカレー。午後は聖書の学び会(寺澤[千]姉/ヨハネ黙示録1章)です。

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [5/31－6/7]☆								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	ヨハネ 11:45-57/ 列王下 7-8	12:1-26 /9	:27-50 /10-11	13:1-20 /12-14	:21-38 /15-16	14:1-17 /17	:18-31 /18-19	15/ 20-21
チェック	〇/〇〇	〇/〇	〇/〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇	〇/〇	〇/〇〇	〇/〇〇

「神に喜ばれるために私は語る」

～神のために生きるパウロ～

「このようなわけで、私たちもまた、絶えず神に感謝しています。私たちから神の言葉を聞いたとき、あなたがたは、それを人の言葉としてではなく、まさに、神の言葉として受け入れたからです。この神の言葉は、信じているあなたがたの内に今も働いているのです。」

テサロニケの信徒への手紙― 2章13節

この言葉は、今回もお語りになっていましたが、ルリ子先生がよく語られている言葉でもあります。聖書から語られるメッセージは、そのメッセンジャーの言葉として受け止めるのではなく、「主が自分に対して今日の集会から何を語っておられるのか？」と主ご自身に目を注いで、メッセージに耳を傾けて欲しいという内容です。

メッセージを何か自分の知識や人生に役に立つというレベルの受け止め方ではなく、シナイ山でモーセが十戒をいただいたときと同様に、身が震えるかのように畏れつつ、神の御前で御言葉を受け止めることと同等であると意識することです。「霊とまことをもって主を礼拝する（ヨハネ2章）」という御言葉から教えられるように、毎週の礼拝が、私たちが主体ではなく、神がご支配される状況の中で私たち一人一人が自分の身を捧げる＝献身という信仰の中で礼拝を捧げ、メッセージをいただくということです。そうするなら、おのずと、一人一人の人生が変わるような神様との出会いをいただくことができるのです。

パウロは自分自身が「神に喜ばれるために私は語る」のだ！と信じて、クリスチャンたちにも、ノンクリスチャンたちにも語っていました。そして、テサロニケの信徒たちもそのパウロの思いに応えて、主を証する人生を歩んだのです。